

# コスモス ニュースレター EMC & 安全

## Cosmos Newsletter on EMC & Safety

発行日 2020-09-01

No. 123

株式会社 コスモス・コーポレイション Cosmos Corporation

〒515-1104 三重県松阪市桂瀬町 718 番地-1

<https://www.safetyweb.co.jp/>

記事の配列は、概ね、国際規格を最初におき、米、欧、オセアニア、アジアの順です。

コスモス ニュースレター EMC &amp; 安全

目次



## エグゼクティブサマリー Executive Summary

IEC: 規格解説: CISPR 16-1-4 Edition 4.0 (2020-06) 修正 1 放射妨害測定用のアンテナおよび試験サイト ..... 2

IEC: 新規格リスト ..... 3

ISO: 新規格リスト ..... 7

UNECE: 車両規制の調和のための世界フォーラム第 181 回が、オンラインで開催(1/3) ..... 11

UNECE: サイバーセキュリティとソフトウェアの更新に関する国連の規制が採択された ..... 13

国際テーマ: より高速なワイヤレス接続のための Wi-Fi 開発 ..... 17

国際テーマ: Nemko によるサイバーセキュリティ保証サービスの提供 ..... 17

国際テーマ: 北欧: 画期的なワイヤレス充電技術によりフェリー輸送が一変するか ..... 18

国際テーマ: ヨーラシア経済委員会 (EEC) : ロシア税関当局による EAC 認証書の受け入れ ..... 19

国際テーマ: コスモス・ニュースから各国認証関連情報を再掲 ..... 19



USA: FCC: KDB: 米国への輸入品: FCC による機器認可の要・不要を確認するガイド ..... 20

USA: FCC: 保留中の ATSC 3.0 の諸問題と請願に対する FCC の対処: 次世代 TV 放送規格に関する第二次報告及び命令と再検討に関する命令を採択 ..... 22

USA: NRTL: プログラムポリシー、手順、及びガイドライン指令の改訂版への適合の期限を延期 ..... 25

USA: DOE: 省エネプログラム: 最近の連邦官報による通知 ..... 25

USA: ANSI/UL: 新規格リスト ..... 26

USA: IEEE : 新規格リスト ..... 28



EU, UK: Brexit: 工業製品に関連した EU 規則に関する利害関係者へのガイダンス(4/4) ..... 30

EU: 低電圧指令 LVD の整合規格: 新委員会実施決定 2020/1146 公示、2019/1956 を置き換え ..... 32

EU: CENELEC: 新規格リスト ..... 33

EU: ETSI: 新規格リスト ..... 35

中国: CNCA: 防爆電気製品等の強制製品認証の一層の改善に関する事務局通知 ..... 36

中国: CQC: スイッチング電源の性能区分認証 (カテゴリー 001109) 開始に関する通知 ..... 36

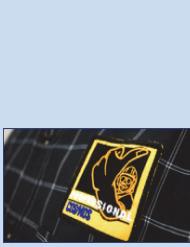
中国: CQC: 外部電源アダプター、充電器及び内蔵型スイッチング電源の安全性及び電磁適合性認証規則改訂 ..... 37

中国: 新規格リスト ..... 37

台湾: 新規格リスト ..... 39

韓国: RRA: 放送通信機資材などの適合性評価に関する告示の一部改正 (案) 行政予告 ..... 39

韓国: KATS: 電気用品安全基準 制/改訂告示 (電気自動車充電器、リチウム二次電池) ..... 40



総務省: 周波数割当計画の作成案に係る意見募集: 2019 年世界無線通信会議の審議結果 ..... 41

総務省: 情報通信審議会 総会 (第 44 回) 配付資料・議事概要・議事録: 「新たな情報通信技術戦略の在り方」に対する第 4 次中間答申 ..... 42

総務省: 令和 2 年「情報通信に関する現状報告」(令和 2 年版情報通信白書) の公表 ..... 42

経済産業省: 日本産業規格 (JIS) を制定・改正しました (2020 年 8 月分) ..... 43

経済産業省: 磁気ディスク装置の新たな省エネ基準に関する報告書が取りまとめられた ..... 44

ちょっとといつぶく~小クイズコーナー Wi-Fi 6E の 6 の意味 ..... 19

コスモス・コーポレイション: 自動車部品の耐水試験についてのご案内 ..... 29

社長の独り言 ..... 45

## エグゼクティブサマリー Executive Summary

Cosmos Newsletter on EMC & Safety 2020-09-01 No. 123

### IEC: 規格解説: CISPR 16-1-4 Edition 4.0 (2020-06) 修正 1 放射妨害測定用のアンテナおよび試験サイト

- CISPR 16-1-4 Edition 4.0 (2020-06) 修正 1 無線妨害およびイミュニティ測定装置および方法の仕様-パート 1-4: 無線妨害およびイミュニティ測定装置-放射妨害測定用のアンテナおよび試験サイト が発行された。
- 「放射妨害波測定用アンテナ」の内の「大ループアンテナシステム」関連項目につき規格本体で及び付属文書 C (規制的) 内で大きな変更があった。
- 「付属文書 C (規制的) 周波数範囲 9 kHz~30 MHz の磁場誘導電流測定用の大ループアンテナシステム」での変更
  - 「C.4 LLA の検証」での修正 検証は、8 つの位置のそれぞれでの、測定された検証係数 (単位 dB ( $\Omega$ )) によって行う。基準検証係数が図 C.8 に三種の D (D = 2 m, 3 m、または 4 m) に対応し指定された。新規に追加された表 C.1 には、基準検証係数が数値で指定されている。検証されるアンテナはここに示されている該当する基準検証係数から士 3 dB ( $\pm 2$  dB から緩和された) 以上逸脱してはならない。

### UNECE: サイバーセキュリティとソフトウェアの更新に関する国連の規制が採択された

- 今日、自動車には最大 150 の電子制御ユニットと約 1 億行のソフトウェアコードが 登載されており、2030 年までに 3 億行に達すると予測されている。これには重大なサイバーセキュリティリスクが伴う。
- サイバーセキュリティとソフトウェアの更新に関する 2 つの新しい国連規制 は、自動車メーカーに対する明確な性能及び監査要件を確立することにより、これらのリスクへの取り組みを支援する。これらは、この分野で初めて国際的に調和した拘束力のある規範である。
- この規制は、レベル 3 以降の自動運転機能が装備されている場合の、乗用車、バン、トラック及びバス、軽四輪車に適用される。

### USA: FCC: KDB: 米国への輸入品: FCC による機器認可の要・不要を確認するガイド

- FCC の知識データベース (KDB) から、米国に輸入される品目に関して FCC による機器認可の要・不要を確認する方法を紹介する。
- 997198 D01 輸入に関するガイド V01 が発行された。これは電子デバイスが非常に多くなったこと、あらゆる種類の製品にワイヤレス機能が導入されている状況の中、FCC の機器認可の必要性を判断するのに役立つ一般的なガイドである。

### EU: 低電圧指令 LVD の整合規格: 新委員会実施決定 2020/1146 公示、2019/1956 を置き換える

- 今回、新たな委員会実施決定 2020/1146 が発行された。いくつかの整合規格が追加され、いくつかの整合規格がそこに記載の日付を以て撤回されると、公表された。即ち、2 規格が変更され、38 件の規格が追加された。又、36 件の規格がそこに記載の日付を以て撤回されると公表された。

### 経済産業省: 磁気ディスク装置の新たな省エネ基準に関する報告書が取りまとめられた

- 資源エネルギー庁に設置されている省エネ基準に関する審議会において、磁気ディスク装置の新たな省エネ基準に関する報告書が取りまとめられた。新たな省エネ基準の概要が発表された。

## 社長の独り言

2020年8月20日  
濱口慶一

新型コロナウイルスはまだ世界で猛威を振るっており、日本国内外の企業に相当の影響を与え、実被害もだんだん大きくなっています。新型コロナウイルスに加え、今年の夏は猛暑で体調維持に苦慮されている読者の方もおられるのではないでしょうか。この猛暑の中での熱中症とコロナウイルスの感染、どちらも死に至る危険性があることに変わりありませんが、報道では新型コロナウイルスの方を大きく取り上げていたかと思うと熱中症に話題が集中し、マスクに振り回されているようで対応に困ってしまいます。早くワクチンが開発されるとよいのですが。とにかく3密を避け、熱く息苦しさも感じますが、マスクを着用して感染防止に努めましょう。

弊社は第34期に入って早くも一ヶ月が経ちました。1/12と考えると、とても大きな1ヶ月です。新型コロナウイルスの業務への影響は多々ありますが、これを機会にWEB会議などを増やしてお客様からの質問への回答や立会業務に導入し、お客様に三重まで来ていただかなくても弊社の技術者が対応させていただきます。WEB会議のアプリもFaceTime、Microsoft Teams、Zooms等、お客様のご都合に出来るだけ合わせますのでお申し付けください。必要であれば、社用車で訪問させていただきます。途中のサービスエリアでの密や交通渋滞を避けるように注意します。

秋頃には、日本蜜蜂の3倍以上の大きさの大雀蜂が巣別れ（分蜂）のため、子孫の餌に日本蜜蜂の巣箱にやって来て捕獲が始まります。私は日本蜜蜂側ですので訪問者を駆除する方向で対応するのですが、この大雀蜂は、時として集団で日本蜜蜂の巣を襲います。たまたまそれを見た私はタモで一網打尽に捕獲して、足でつぶしてやると意気込み、8匹くらいを捕獲したのですが、2匹はタモに入らずに私を襲ってきたのです。1匹はかわして逃げたのですが、もう一匹が左の腕の上をチクリと刺して逃げていきました。とうとう大雀蜂に刺された、2週間は寝込むか？最悪このまま昇天か？など大騒ぎになりましたが、私は大の医者嫌いで、買い物で何とかとドラッグストアに駆け込みました。効く薬をとお願いしたのですが、とにかく医者に行くようにと言われるだけで、時間ばかり過ぎてチクチクしてたまりません。そこでとりあえずは「キンカン」を5分に一回塗る羽目に。でも1日経つと痛いというよりかゆくなるだけで、大した腫れもありません。私が刺されたことをあまりにも自慢気に話すので、周りの人には大したことはなかったと思われたようです。

以前にストレス性の不整脈が出てきたと書いたことがあります、大雀蜂に刺されてから2週間後に専門医の診察を受けました。いろいろな器具を取り付け、負荷検査などを行った後にその専門医から、「濱口さん、不整脈が消えているのでしばらく様子見として薬はやめましょう！」と告げられました。読者の方も嘘と思われるかもしれません、本当の話です。ええ！？と大変驚きました。他の人にこの話をすると結構面白がって聞いてはくれるのですが、完全に信じてはもらえない。ところが時々SNSに書き込んだりしていたところ、私と同じく日本蜜蜂の養蜂をしている方から「そうでしたか。私もです！」という返信がありました。大雀蜂の毒に不整脈によく効く成分があるのか、少し荒っぽいけれどもショック療法となったのかはわかりませんが、事業運営のストレスを和らげてくれるような毒があれば良いのですが。

厳しい残暑が続きますが、皆様もお体を大切にして乗り切って下さい。

- ニュースレターの内容

本誌は、EMC、安全、及び省エネ (EMC, Safety and Energy Conservation) 分野に係り、世界の主要機関/地域により実施されかつ電気電子製品デバイスに適合が求められている規格/法規制について、その関連情報を、お届けいたします。

重要情報を幅広く調査、収集、かつ、要約して掲載し、当該分野の最新情報、潮流をすばやく捉えることができるようになります。情報源を明示しますので、貴殿の関心により、更に深い調査が可能です。

本誌は各国への技術法規適合製品を試験 認証 開発 管理される部門の方にとり必読の内容です。

- 対象機関/地域: IEC 等国際機関、並びに、FCC, UL を含む米国、EU, CENELEC, CEN を含む欧州、その他オセアニア、及び日本を含むアジアの各地域

- 情報源: カバー対象の機関、地域の Web site、或は情報サービス。又、ご協力のご同意を頂いた日本国内及び米国・欧州・中国・韓国・台湾などの当該分野権威者から提供された情報。

- 本誌購読のお申し込み方法

コスモス・コーポレイション CS 部 (カスタマーサービス部) まで [Yamashita-jun@cosmos-corp.com](mailto:Yamashita-jun@cosmos-corp.com)  
Tel 0598-30-5225 Fax 0598-30-5571

- 発行: 年間 11 回発行。各号 A4 版、40 ページ前後。

- 価格: 各号 2,000 円 (年間購読の場合 1 年 11,000 円)(消費税込)

- 本誌の内容案内、ご購読案内は、<https://www.safetyweb.co.jp/services/other/publication/>

本誌の記事が正確であるよう最大の努力を払っておりますが、間違いが含まれていることがあるかもしれません。本情報をご使用になられる場合はご自身でもう一度ご確認ください。

株式会社コスモス・コーポレイションは、下記 Web site の運営体からそれぞれ個別の条件の下、Web 情報の引用、転載につき許可を頂いております。翻訳転載された記事の著作権は原著作権者に属します。本誌掲載記事の無断転載を禁じます。本誌の複製、再配布は電子的なものを含み禁じます。

国際機関	IEC: International Electro technical Commission A2LA: American Association for Laboratory Accreditation ANSI: American National Standards Institute FCC: Federal Communications Commission IEEE: Institute of Electric and Electronics Engineers CSA: Canadian Standards Association	国際電気標準会議 米国試験所認定協会 米国規格協会 連邦通信委員会 米国電気電子学会 カナダ規格協会
米州	CENELEC: European Committee for Electro technical Standardization ECO : European Communications Office ETSI: European Telecommunications Standards Institute EU/EC: European Union/European Commission	欧洲電気技術標準化委員会 欧洲通信オフィス 欧洲電気通信標準協会 欧洲連合/欧洲委員会
欧州	ACMA: Australian Communications and Media Authority NZ: New Zealand Government Radio Spectrum Management	オーストラリア通信/メディア局 ニュージーランド政府 RSM
オセアニア	BSMI: Bureau of Standards, Metrology & Inspection CNS:Chinese National Standards Online Service	台湾経済部標準検驗局 台湾中国國家規格検索システム
アジア	METI: Ministry of Economy, Trade and Industry MIC: Ministry of Internal Affairs and Communications NPB: National Printing Bureau VCCI: Voluntary Control Council for Interference	経済産業省 総務省 独立行政法人国立印刷局 一般財団法人 VCCI 協会
日本		

Cosmos Corporation is granted the copyright authorization for the reproduction of the Web site information from the above listed organizations with the individual condition. Further use, modification, redistribution of the information on the Cosmos Newsletter on EMC & Safety is strictly prohibited.

### コスモス ニュースレター EMC & 安全 (Cosmos Newsletter on EMC & Safety) 2020-09-01 (No. 123)

発行所： 株式会社コスモス・コーポレイション 本社・松阪事業所

住所： 〒515-1104 三重県松阪市桂瀬町 718 番地 1 ホームページ: <https://www.safetyweb.co.jp/>

発行人： 濱口慶一

編集人： 倉品光雄

iNARTE 認定 Certified EMC Engineer (EMC-002315-NE)

© 2020 株式会社コスモス・コーポレイション Cosmos Corporation

本誌の複製、再配布は電子的なものを含み禁じます。